



「玄海学園」



令和2年10月5日(第49号)

10月、本年度もあっという間に折り返しを迎えました。厳しかった暑さもやっと収まり、ここ玄海の地でも至る所で秋の気配を感じる季節になりました。例年であれば「みあれ祭」をはじめ、多くの賑やかな行事が続く時期なのですが、今年は若干寂しい秋の始まりとなってしまいました。

それでも学園では「今だからこそできること」をみんなで創意工夫しながら、充実した教育活動を進めていきたいと考えています。あらためて本年度後半も引き続きよろしく申し上げます。

○ 令和2年度の「玄海学園」がめざす小中一貫CS … その⑤

今回は『小中一貫教育やコミュニティスクール（CS）のことが良く分からない』『もっと分かりやすく教えて！』という多くの方からのご意見をもとに、Q&A形式で本学園の取り組みの概要をお知らせします。



Q1: 「小中一貫教育」ってどんなメリットがあるの？

A: 宗像市では、それぞれの中学校区で、小中一貫した指導体制やカリキュラム等を工夫することで、子供達がスムーズに9年間の学校生活を送ることができるように努めています。

また、学習面だけでなく、「あいさつ運動」や「小中合同清掃活動」等を一齐に行うことで、所属する学校を越えて、小中または小小の子供達相互の連帯感が生まれています。

他にも、中学校の先生が小学校で専門教科を指導したり、小学校同士でさまざまな合同学習を行ったりするなど、多様な学習が可能になるというメリットもあります。

結果として、中一ギャップの解消等にも効果が上がっています。



Q2: 「小中一貫コミュニティスクール」になると何が変わるの？

A: 一般的には「学校運営協議会制度」を導入した学校を「コミュニティスクール」と呼びます。宗像市では、従来培ってきた小中一貫教育の良さを今後も生かすことを目的として「小中一貫コミュニティスクール（CS）」という名称にしています。CSでは、今まで以上に学校、PTA（家庭）、地域（主にコミュニティセンター）が結束し、それぞれの役割を考えながら学園が進める小中一貫教育に取り組んでいくこととなります。



「玄海学園」各小中学校で工夫された運動会（体育祭）を開催！

今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の関係で一部日程やプログラムの変更等がありましたが、9月19日（土）に各小学校、同26日（土）に玄海中学校で運動会（体育祭）が開催されました。

例年であれば、どの学校も保護者や地域住民の皆さん、関係機関の方々にも多く参加していただき、盛大に行われるところでしたが、コロナ禍の中、できることを最大限に工夫した開催となりました。

子供達は短い練習期間にも関わらず、立派に精一杯の演技を見せて（魅せて）くれました。

《玄海小学校「運動会」》



《玄海東小学校「体育科授業参観」》



《地島小学校「スポーツフェスティバル」》



《玄海中学校「第74回体育祭」》



【お悔み】「池野地区コミュニティ運営協議会」の早川正史会長が、9月23日ご病気のため逝去されました。

早川会長は、玄海小学校の校長をはじめ、教育者として宗像地区の教育振興に尽力され、教職を退職後も地域の地域活性化に向けて数多くの業績を残されました。また、玄海学園に対しても学校運営評議委員会の代表として長年適切な評価や提言をしていただきました。まもなく導入されるコミュニティスクールについては、先日の会議で「地域としてやるべきことはやる」と心強いお言葉をいただいていたところです。

ここに、玄海学園職員一同、謹んでこれまでのご厚情に対する感謝と哀悼の意を表するとともに、早川会長のご冥福を心よりお祈り申し上げます。